

2012年3月発信

報道関係者各位
プレスリリース

大成ファインケミカル株式会社

.....

硬化性(塗膜硬度、耐水性、耐溶剤性)に優れた機能性材料!

常温硬化型 有機無機ハイブリッドエマルジョン『KS-3705』

～特許出願中～

3月14日よりサンプル出荷開始

.....

大成ファインケミカル株式会社(千葉県旭市鎌数9163-19)は、アクリルエマルジョンの表面に反応性シリカを変性させた、常温硬化タイプの有機無機ハイブリッドエマルジョン「KS-3705」の開発に成功し、2012年3月14日よりサンプルの提供を開始することを発表した。

一般に有機無機ハイブリッドエマルジョンは、有機、無機両者の特性を併せ持つハイブリッドマテリアルとして、光学材料、建築材料、プラスチック材料、半導体材料など様々な分野での利用が考えられてきた。しかし現状では、塗膜性能発現のための硬化反応時に高いエネルギー(UV・熱)を必要としたり、併用有機物に起因する耐溶剤性の低下や塗膜の強靱不足(もろさ)など多くの課題があった。

そこで同社では、上記課題解決のため、反応性シリカ(シラノール基含有ポリシロキサン)をカチオン系アクリルエマルジョンの表面に変性し、また、アクリルエマルジョンにもシラノール基を含有させ、粒子を安定化することで、塗膜形成時に高い硬化性を有する常温硬化タイプの有機無機ハイブリッドエマルジョンの開発に成功した。

本開発品はハイブリッド粒子の持つシラノール基の縮合反応による高い硬化性により、優れた耐溶剤性、耐水性を有する高硬度塗膜を形成することができた。またアクリルエマルジョンの持つシラノール基との反応から強靱性の高い塗膜の発現が可能となった。

更に、本開発品の粒子径は50nmと微細な粒子径なため、塗膜の透明性にも優れており、フィルム用ハードコート剤、金属表面処理剤、窯業系バインダー(光触媒塗料、高耐候性塗料など)等の環境対応型水系機能性コーティング材料として、幅広い使用が期待できる。

今後、有機/無機の成分比率の変更、エマルジョンの改質、アニオン系の設定など、同社が得意とするカスタマイズな設計にも着手し、積極的な用途開拓を進め販売を展開し 3年後には年間売上高2億円を目指す。

本報道用資料に関するお問い合わせは、以下までご連絡ください。
大成ファインケミカル株式会社 営業グループ 渡辺修一 川崎裕樹

営業所 〒124-8535 東京都葛飾区西新小岩 3-5-1

TEL:03-3691-3111 FAX:03-3691-3160

E-MAIL: info@taisei-fc.co.jp URL: <http://www.taisei-fc.co.jp/>